

現場に即応する管理栄養士になるために

4年次

卒業式後3月最後の日曜日に管理栄養士国家試験を受けて、
5月上旬合格発表

3年次

ステップアップゼミで本格的な国家試験対策の前準備をしましょう。

保健所・小学校・施設等（6月～7月）、病院（9月）あわせて4週間の学外実習（臨地実習）に参加します。実際の栄養指導の現場で「管理栄養士」の職務を体験し、これまで授業で習った知識を実践力として定着させましょう。

就職対策も大事です。ガイダンスや個別面接を通して自分にピッタリの現場を探しましょう。



1年次

大学生活スタート

授業だけでなく、ゼミやクラブで友人をたくさん作りましょう。

スタートアップゼミで「管理栄養士」の業務や活躍分野について研究しましょう。

2年次

フォローアップゼミで自分自身の苦手分野を克服しましょう。

倉敷市主催の「倉敷栄養まつり」（例年11月）に参加します。

『岡山学院大学コーナー』では、毎年学生が住民の方々に対し肥満度測定や骨密度測定、ひとくちアドバイスなど保健指導に大活躍！

一般の方々、公衆栄養現場の管理栄養士の皆さんとの交流はとても勉強になります。

そして、倉敷市が行う「食生活コンクール」では、毎年本学学生が多数入賞しています。入賞者の表彰もこの「栄養まつり」で行われます。

いよいよ国家試験対策はラストスパートです。本学独自の試験対策で苦手分野を徹底的に克服し、合格ライン以上の知識を身に付けましょう。

本学独自の課外実践力養成プログラムとして

①いわゆる『メタボ健診』で特定保健指導の実践力を身につける課外講座

②病院での栄養ケアマネジメント力を身につける課外講座

③地元老人クラブ連合会との連携による「栄養長寿教室」などなど実践力を重視した講座にチャレンジ！！

病院へのボランティア実習なども積極的に参加し、『管理栄養士』の実力を着実に身につけましょう。栄養教諭を目指す人は4年次で教育実習に参加します。就職活動では、希望の現場の内定を勝ち取りましょう。